



進路ニュース

令和4年PTA総会号
藤代高等学校進路指導部



1 4月進路希望調査について

(1) 進路希望状況

進路希望	1年		2年		3年		全体	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
大学	198	82.5%	214	90.3%	204	89.9%	616	87.6%
短大	0	0%	1	0.4%	1	0.4%	2	0.3%
専門学校	9	3.8%	8	3.4%	14	6.2%	31	4.4%
就職	2	0.8%	0	0%	3	1.3%	5	0.7%
未定	30	12.5%	14	5.9%	5	2.2%	49	7.0%

(2) 大学・短大希望者の中の国公立・私立の希望

進路希望	1年		2年		3年		全体	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
国公立	60	30.3%	109	50.7%	105	51.5%	274	44.3%
私立	20	10.1%	45	20.9%	71	34.8%	136	22.0%
未定	118	59.6%	61	20.8%	29	14.2%	208	33.7%

(3) 1年生 藤代高校に入学した理由

理由	男子		女子		1学年計	
通学に便利だから	24	20%	14	12%	38	16%
進学校だから	32	26%	33	28%	65	27%
部活動が盛んだから	19	15%	8	7%	27	11%
学校の雰囲気が好きだから	11	9%	20	17%	31	13%
施設設備が整っているから	1	1%	0	0%	1	0%
親や兄弟が通学した学校だから	8	7%	8	7%	16	7%

(4) 藤高生の希望の進路は国公立大学

進路希望調査の結果をみてみましょう。「(3) 藤代高校に入学した理由」によると、藤代高校が進学校だから入学した人が最多になっています。ここでの進学という言葉の意味は「(1) 進路希望状況」からすると当然、約9割を占める大学進学ということになります。そして、「(2) 大学・短大希望者の中の国公立・私立の希望」の回答を見ると、一番多いのは国公立大学になります。つまり**藤高生の入学時からの進路希望は国公立大学**進学ということになります。藤代高校もみなさんの国公立大学合格を応援していきます。

2 「地方国公立大学を考えてみる」

藤高生の進路希望に沿っていて、もっとも親孝行なのは自宅から通学できる国公立大学に入学することであるのはまちがいないです。まずはそれを目指しましょう。そうは言っても、自宅通学できる国公立大となると、難易度が高い大学が多いです。近隣の国公立大は首都圏の高校生全員にとって通いやすく、加えて大学入学を機に上京したいと考えている地方の生徒もたくさんいるので、自然と志願者が多くなるからです。一方、私立大も偏差値が急上昇しています。そこで今回は地方国公立大学という選択肢について考えてみましょう。

(1) 地方国公立大学はMARCHと同等以上

マイナビという大学生が就職する時に利用する企業の人が進路室を訪れてくれました。大学生が就職する時の、いわゆる「学歴フィルター」の話題になったのですが、MARCHクラスの大学がOKの企業であれば、国公立大が学歴フィルターにひっかかることはまず無いそうです。一口に国公立大学と言っても偏差値に差がありますが、どうですか？と聞いてみましたが、「国公立大の中で〇〇大と〇〇大でどちらが上かなんて、いちいち考えませんよ。国公立大でひとくくりです。ただ、地元企業なら地元国公立大を優遇することはあるかもしれませんが。また東大・京大限定とかのケースもあるかもしれませんが、その時はMARCHもだめです。」とのことでした。※MARCH…明治・青山学院・立教・中央・法政大

(2) 地方国公立大学とMARCHはどちらが入りやすいか

MARCHクラスの私立大に合格するためには最低でも進研マーク模試偏差値が文系で67（青学・コミュ人間、他）、理系で66（法政・理工、他）が必要です。日東駒専でも最低60（日本・危機管理）です。一方、国公立大は文系で49（鳥取環境・経営）、理系でも49（北見工・工）で入れる大学があります。と言うと、いまさら言われても私は私大型の3教科の勉強に絞っちゃったという3年生がいるかもしれませんが、**3教科型試験の国公立大**もたくさんあります。文系で**偏差値47**（釧路公立・経済）、理系で**偏差値51**（琉球・工）からあります。私立大で同難易度だと文系では西武文理大、理系では大阪産業大レベルになります。一度、担任の先生に相談してみてください。

(3) でも、下宿するとお金がかかるんだよね

たしかに下宿すればお金がかかります。しかし以前、本校の進路講演会で鳥取大学・山田貴光准教授（当時）に聞いた話では、鳥取大学生の4人に1人は家賃1万円未満の部屋に下宿しているとのこと。都内では駐車場代にもならない金額です。自宅から都内の大学に通う定期券代よりも安いかもしれませんね。授業料はもともと国公立大の方がぐっと安い年間53万5千8百円です。さらに夜間主学科だと**年間授業料26万7千9百円**です。

(4) 結論です

私立大第一志望の人も自宅通学希望の人も、地方国公立大学も考えてみてほしいと思います。両方受験してみて、両方合格したら好きな大学に入学してください。ただ、第一志望の大学に合格できずに**ランクを落とした私立大に行かなければならない状況で、MARCHと同等以上の「地方国公立大学」という選択肢**は、まさに地獄に仏になり得ると思います。

共通テストが始まったばかりですが、今後も新教育課程対応などの大学受験をとりまく状況が激しく変化することが予想されている昨今ですので、受験生全員、選択肢はできる限り広げておいた方がよいと思います。

(5) 国立大学生の4人に3人は理系 【1年生よく読もう】

国公立大学へ合格するための近道はあるのでしょうか？誰だって楽に合格したいと思いますよね。

”東大の入学定員の30.6%（3063人中938人）、京大の入学定員の33.3%（2866人中955人）が工学部です。東大、京大を目指すなら、工学部が有利と言えます。マンガ『ドラゴン桜』では東大の理科一類（工学部進学者が多数）を狙っていましたが、正しい戦略です。**国立大学の入学定員の74%が理系です**（これは近年の文系縮小前の数字で、今後はさらに上昇）。 ”

これは日本のすべての4年制大学773校を訪ねた山内太地氏の「世界の大学見学記」より抜粋したものです。2015年に書かれたものですから、現在ではもっと割合が上昇しているものと考えられます。

文系か理系か迷っている人には、迷ったら理系の方が国公立大学には入りやすいと言えます。同じ大学で学部間の偏差値の差があるのかを実際に比較してみましょう。2022年度入試の進研模試偏差値によると**茨城大学人文社会科学部の偏差値57に対して、工学部は54**です。山形大学も人文社会科学部の偏差値57に対して、工学部は54。概して文系学部と理系学部を比べると、定員が多くて偏差値が低い＝入学しやすいのが工学部をはじめとする理系学部と言えるのかもしれません（もちろん医学部とかは別ですよ）。

ということで、数学ができないから文系に進むなどということがゆめゆめないように、**1年生のうちからしっかり英数国を学習**することが**国公立大学への近道**です。